

どうたくワークショップ

秋季特別展

「祈りと造形の間」

ー弥生時代の伊予ー

10.1 (水) ~ 12.14 (日)



分銅形土製品



絵画土器

《同時開催》

直原玉青没後20年

「新館蔵品展-巡縁Ⅱ-」

直原玉青

山口誓子句

赤絵皿



申し込みフォーム

《申し込み》

スマートフォン・パソコン

上記の2次元バーコードから申し込むか、
「南あわじ市 どうたく ワークショップ」で
検索

申し込み後、確認のメールが来ます。

《各講座共通事項》

・会場: 滝川記念美術館 玉青館

・開始時間

☆1 ①10:00~ ②11:00~ ③13:00~
④14:00~ ⑤15:00~

☆2 ①10:00~ ②13:00~ ③15:00~

・文化財の普及啓発のため講座の様子
を撮影し、広報等で使用する場合があります。

関連ワークショップ

ビーズアクセサリー



内容 ネックレス、ストラップ、ブレスレット、オリジナルボールペンなどビーズアクセサリーにどう
たくや古代の文様が加わり、世界に1つだけの
オリジナルアクセサリー作り

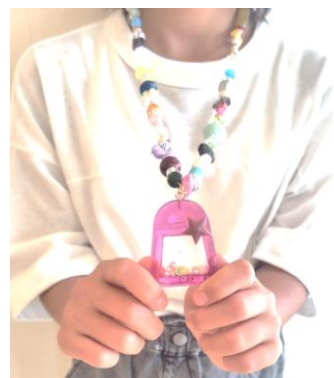
日付 10月4日(土)5日(日)

時間 ☆1

所要時間 約30分

参加費 300円~700円

講師 ハンドメイド作家 神木 千景





どうたくレジン

内容 どうたくや古代のデザインを使ったレジンアクセサリを作ろう。簡単なシャカシャカレジンから大人向け読書用しおりなど

日付 10月26日(日) 11月8日(土)

時間 ☆2

所要時間 60~90分

参加費 300円



どうたくデコ

内容 どうたくがかわいいインテリアとして、デビュー！タイルやシールを貼って空間のアクセントとしていかが？

日付 11月9日(日) 12月7日(日)

時間 ☆2

所要時間 60分

参加費 300円



たまねぎマグネット

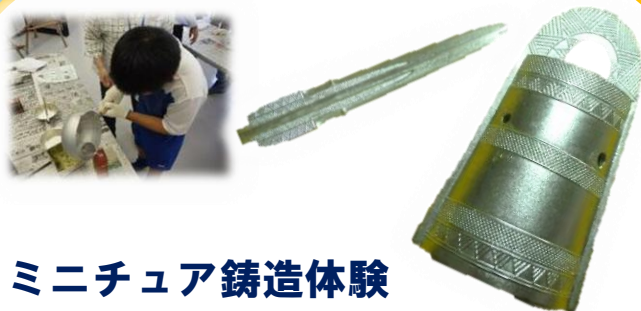
内容 カラーペーパーで、カラフルなたまねぎを作ります。タイルやシールをはって壁やドアにくっつくオリジナルマグネットとして使えます。

日付 10月11日(土) 11月29日(土)

時間 ☆2

所要時間 90分

参加費 無料



ミニチュア鑄造体験

内容 南あわじ市では松帆銅鐸などたくさんの青銅器が発見されています。弥生時代の青銅器の作り方「鑄造(ちゅうぞう)」を体験して、昔の南あわじ市の様子を感じてみよう。

日付 10月12日(日) 12月6日(土)

時間 ☆2

所要時間 90分

参加費 400円~800円



申し込みフォーム

問合せ・変更・キャンセルなど

南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

住所 南あわじ市松帆西路1137-1

電話 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408

メール gyokuseikan@city.minamiawaji.hyogo.jp



メールアドレス

